

方向毎の具体的な取り組み

2. 安全・安心な北陸の海と暮らしの実現

船舶の安全を確保する防波堤

海岸から国土を守る
海岸保全施設の整備

空港を活用した
緊急輸送経路の確保

すべての人が使いやすい施設の整備

災害時に防災拠点として
活用できる港湾施設の整備

(2) すべての人が安全、快適に暮らせる生活環境の実現

地域の将来の姿

- ユニバーサルデザインの導入による高齢者、障害者の社会的活動範囲の拡大。



ユニバーサルデザインを取り入れた
フェリーターミナル



自転車歩行者道を備える新湊大橋



砂浜におけるアクセス改善の取組

(新潟西海岸)

具体的な取り組み

- 港湾・空港へのユニバーサルデザインの導入
- フェリーターミナルにおける整備の例【雨に濡れずに移動できるアーケード、すれ違うために十分な道幅、エレベーター・エスカレーターの設置 等】
- その他整備の例【臨港道路において自転車・歩行者等の通行できる空間、海岸において車いす等の乗り入れが可能となる施設の整備 等】

(3) 冬にも強い経済社会活動の確保

地域の将来の姿

- 日本海側特有の冬季の厳しい気象条件下においても人流・物流が停滞しない安定した経済社会活動の確保



全天候型緑地（両津港）



降雪時の荷役作業（新潟港）



降雪のため待機中の航空機（新潟空港）

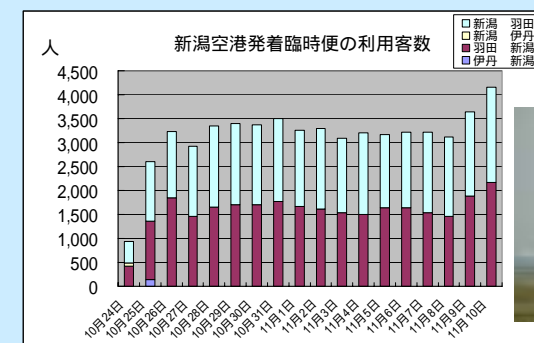
具体的な取り組み

- 冬の厳しい気象に対応できる港湾・空港の整備
- 静穏度を確保するための防波堤の整備、全天候型緑地などの整備
- 港湾における雪置きスペースの設置、冬季の欠航や遅延を低減するための空港施設整備の検討

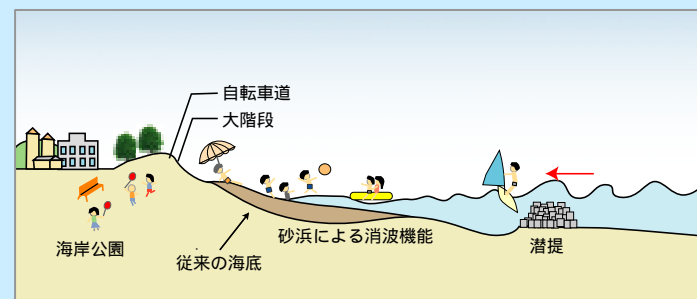
(1) 地震、海岸侵食等の自然災害の克服

具体的な取り組み

- 大規模地震による陸上輸送機関寸断時の海・空の緊急輸送経路確保による北陸地方の経済活動・市民生活への影響低減
- 北陸地方特有の厳しい冬季波浪や津波、高潮による海浜や港湾背後市街地への災害を抑制し、安心できる経済活動や市民生活を確保



新潟県中越地震の緊急物資の搬入に利用される新潟空港



面的防護方式のイメージ



具体的な取り組み

自然災害への対応

- 地震対策
 - 港湾施設や空港施設の耐震化
 - 防災拠点として利用可能な施設の計画
 - 緊急輸送道路との連携
 - 避難緑地や港を活用した防災拠点の整備

- 津波対策
 - 港湾背後地への津波被害を軽減する海岸保全施設の整備
 - 津波ハザードマップの作成

- 高潮対策、海岸侵食対策等
 - 面的防護方式による海岸保全施設の整備
 - 高潮ハザードマップの作成

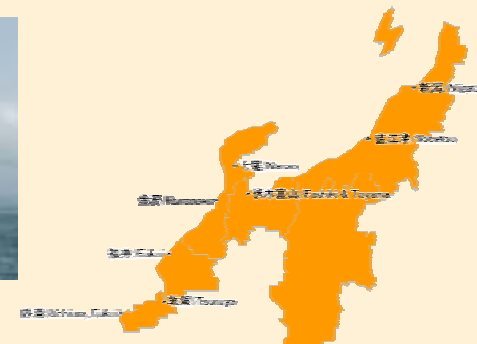
(4) 海難事故の防止及びテロ等に対する危機管理対策の強化

地域の将来の姿

- 海と関連する災害や北陸特有の気象条件を克服することで船舶の安全航行を可能にし、安定した人流・物流を確保
- 国際テロに対する保安体制確保による円滑な国際物流を実現し、地域経済活動を促進



大型浚渫兼油回収船 白山



管内の保安対策実施港



避難港（輪島港）

具体的な取り組み

- 海難事故の防止対策
 - 安定就航に有効な定期コンテナ船の大型化に対応した施設の整備
 - 小型船係留施設の整備
 - 海象情報の提供
 - 航路埋没に対応した浚渫や外港展開
 - 海洋汚染に対応した油回収体制の確保

- 港湾におけるテロ防止対策の推進
 - フェンスやゲートなど保安施設整備などの保安対策の強化・維持